



共有船『SEA SPICA』 G7広島サミット特別仕様で運航中！

G7広島サミットで首脳陣の移動手段として使用された「SEA SPICA（シースピカ）」は、『G7広島サミット』のロゴが入ったシートを設置するなど特別仕様のまま運航しています。

鉄道・運輸機構（JRTT）と株式会社瀬戸内島たびコーポレーションとの共有船「SEA SPICA（シースピカ）」は、令和5年5月19日～21日に開催されたG7広島サミットの公式行事であるG7首脳・首脳配偶者の厳島神社訪問において、宮島までの移動手段として使用されました。

通常は、広島港から三原港までの観光航路「瀬戸内しまたびライン」を1日1往復しており、当面はこの特別仕様のまま運航を行う予定です。

○「SEA SPICA（シースピカ）」の過去の報道発表

2019年10月16日発表

せとうちエリアにおける観光型高速クルーザーの建造に着手します

https://www.jrft.go.jp/corporate/public_relations/pdf/press20191016-1.pdf

2020年11月2日発表

「2020年度グッドデザイン賞・ベスト100」・「グッドフォーカス賞[地域社会デザイン]」を受賞

https://www.jrft.go.jp/corporate/public_relations/pdf/20201102JRFTpress_sea_spica.pdf

<本件に関するお問合せ先>
鉄道・運輸機構 海事広報グループ 橋本、遠藤
TEL 045-222-9129 Mail: ship_pr-b6k3@jrft.go.jp



(出典) 上から2番目の写真:外務省 その他の写真:瀬戸内海汽船グループ